

環境調査結果のお知らせ

平成24年3月22日午前9時から、浦ノ内湾の環境調査を行いましたので、結果をお知らせします。

概況

湾内の環境は、水温13～16℃、塩分30～32、溶存酸素濃度7～10mg/lでした。
透明度は3～5mで、有害種は確認されませんでした。

水温と塩分(表1・2)

湾内の水温は12.86～15.66℃、塩分は30.18～32.35でした。前回調査時(H24.3.2)と比較して、水温は底層を中心に0～4℃上昇、塩分は同程度でした。

溶存酸素濃度(表3)

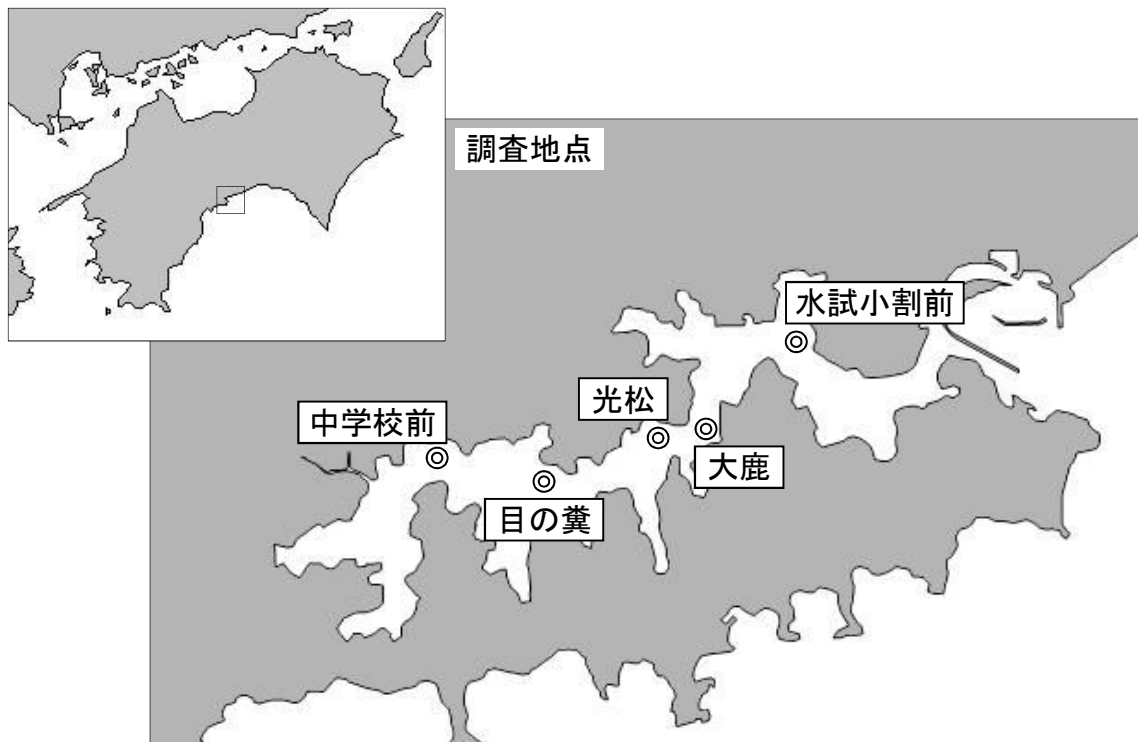
湾内の溶存酸素濃度は6.71～9.88mg/lで、前回より0～1mg/l低下していました。

プランクトン(表4・5)

透明度は前回よりやや上昇し、3.4～4.8mでした。

検鏡の結果、前回調査時に多く出現していた(最高4,725cells/ml)ヘテロカプサ・ランセオラータは減少していました。また、魚類に対して有害な種は確認されませんでした。

海や養殖魚の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲む等して、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。



環境調査結果表(水温・塩分・プランクトン等)

表1 水温(°C)

調査地点	中学校前	目の糞	光松	大鹿	水試小割前	漁場平均 ※	前回調査(H24.3.2)	
							漁場平均	前回との差 今回-前回
0m	12.93	12.86	13.11	13.22	14.23	13.06	13.16	▲ 0.09
2m	15.01	14.57	13.95	14.36	14.72	14.29	13.39	0.90
5m	14.76	14.89	14.97	14.92	14.92	14.93	13.59	1.34
10m	14.60	14.93	14.97	15.06	-	14.99	12.36	2.63
B-1m	14.46	14.66	14.86	14.72	15.66	14.75	11.16	3.58

表2 塩分

調査地点	中学校前	目の糞	光松	大鹿	水試小割前	漁場平均 ※	前回調査(H24.3.2)	
							漁場平均	前回との差 今回-前回
0m	30.29	30.18	30.54	30.53	31.25	30.42	30.35	0.07
2m	31.39	31.24	31.07	31.18	31.61	31.16	31.34	▲ 0.18
5m	31.88	31.97	31.94	31.87	31.90	31.93	31.97	▲ 0.04
10m	32.05	32.15	32.16	32.15	-	32.15	32.35	▲ 0.20
B-1m	32.09	32.15	32.23	32.20	32.35	32.19	32.55	▲ 0.35

表3 酸素濃度(mg/l)

調査地点	中学校前	目の糞	光松	大鹿	水試小割前	漁場平均 ※	前回調査(H24.3.2)	
							漁場平均	前回との差 今回-前回
0m	9.88	9.69	9.40	9.32	8.99	9.47	9.67	▲ 0.20
2m	9.41	9.82	9.19	9.32	8.88	9.44	9.67	▲ 0.22
5m	8.66	8.65	8.61	8.66	8.67	8.64	9.41	▲ 0.77
10m	7.91	7.87	7.84	8.00	-	7.90	8.95	▲ 1.05
B-1m	6.71	7.00	6.97	6.85	8.32	6.94	8.09	▲ 1.15

※ 目の糞・光松・大鹿の平均値

表4 水深・透明度(m)

調査地点	中学校前	目の糞	光松	大鹿	水試小割前
水深	12.8	16.3	17.5	17.2	9.9
透明度	3.7	3.4	3.9	3.8	4.8
前回透明度	3.5	3.0	3.0	2.8	3.8

表5 プランクトン(cells/ml)

		ヘテロカプサ・ランセオラータ	ジャイロディニウム属 (ドミナス、スピラレ)	プロトベリディニウム属	プロロセントラム・トリエステリナム
中学校前	0m	130	5	3	1
	2m	150	9	3	2
	5m	190	11	1	1
目の糞	0m	110	5	6	2
	2m	280	20	5	2
	5m	320	21	12	1
光松	0m	120	8	5	0
	2m	220	16	1	0
	5m	310	23	6	2
大鹿	0m	220	6	1	1
	2m	240	25	2	2
	5m	420	24	10	1
水試小割前	0m	110	3	1	1
	2m	150	13	1	0
	5m	170	10	3	0